

グローバルな
時代に必要とされる
保健医療福祉の
専門職者になる。



2022.4

国際保健医療福祉プログラム (副専攻) 開始

グローバルな時代に必要とされる専門職者を育成するために、本学では「国際リハビリテーションコース」を2019年度に開始しました。このたび、さらに発展した教育を行うために、全学部・学科を対象とした「国際保健医療福祉プログラム (副専攻)」を2022年4月に開始します。プログラムでは、国際保健医療福祉を体系的に学び、英語によるコミュニケーション力や研究力を身につけます。

看護学部

リハビリテーション学部

社会福祉学部

グローバルな活動をしている組織・部門等に携わることができる。

保健医療福祉の専門職者として、国内外で人々と協働ができる。

めざす
人材像

国内外で、多様な背景をもつ人々に保健医療福祉を実践できる。

保健医療福祉に関する研究活動を実践し、国際社会に貢献できる。



保健医療福祉の総合大学

聖隷クリストファー大学

詳細は大学ホームページをご覧ください。



国際保健医療福祉プログラム(副専攻)は、所属の学科の学びである「主専攻」に加え、国際保健医療福祉を体系的に学びます。

Point 1

グローバル人材に必要な教養を身につける



保健医療福祉の分野において国際社会に貢献したり、保健医療福祉の現場において外国人利用者および訪問者とのコミュニケーションを図ったりするために、対象者の文化的背景、世界における疾病や保健医療福祉の制度などを学びます。

Point 2

グローバルな保健医療福祉の現場で求められる語学力を強化する



英語を中心とした外国語で情報収集をしたり、他者とのコミュニケーションを図ったりするために、グローバルな保健医療福祉現場で求められる語学力を強化するとともに、相手に伝わる、伝えることのできるコミュニケーションスキルを身につけます。また、4年間の学修成果を英語で発表できるようにします。

Point 3

海外派遣を伴う授業科目に参加し、実践力を高める



身につけた教養、コミュニケーションスキルを統合および発展させ、実際に海外で実践するとともに、主体的、積極的な学びにつなげるために、所属する学部・学科の国際専門研修・国際実習などに参加します。

Point 4

国際支援を実践する



国際支援の知識を修得し、実際に支援を企画・実践することで、グローバルな活躍をするための力を総合的に養います。

中国

海外研修/陸軍軍医大学

シンガポール

海外研修・国際看護実習/ナンヤン理工学院
国際リハビリテーション研修/シンガポール工科大学

インド

国際福祉実習/インド聖隷希望の家

カンボジア

国際支援アクティブラーニングII/ジャパンハート医療センター

ベトナム

国際支援アクティブラーニングII/
Research and Training Center for Community Development

アメリカ

国際看護研修/サミュエルメリット大学
国際リハビリテーション研修/ハワイ大学マノア校
国際支援アクティブラーニングII/
St. Francis Healthcare System of Hawaii

オーストラリア

国際理学・作業・言語聴覚療法実習/イーデス・コーワン大学
国際教育実習/インマヌエルカレッジ

ブラジル

国際福祉実習/ブラジル希望の家

派遣先

※海外での研修・実習等は実費となります。
※派遣先は変更になる場合があります。